

かわらばなし すまし屋ハウズ

2023-11
vol.
293

発行
有限会社
大和久建築
TEL 0475 (22) 4148
茂原市高師 4 7 6

熱血指導と言えは聞えは良いものの、体罰やパワハラと評されても異論なき事例は数知れず。旧態依然の組織でしばしば露見する隠蔽工作。有名な組織か否かは別として、人を育てる環境での理不尽な暴力撲滅は不可能なことなのでしょうか。

☆今月の一言【^{ごうりせんり}毫釐千里】始めは小さな違いでも、最後に大きな差になるということ。ほんの少しずつ積み上げてきた習慣や知識が、年月を経て蓄積され大きな財産となって仕事や暮らしに役立つこと。日々の努力が大切であることを教えられます。

かにこれ おもしろ受注館

家財道具や使用機器など、よほどの愛着がない限り壊れてしまえば捨ててしまうことが殆ど。一方で修理可能な一寸した故障や部品・付属品の紛失等で使いたくても使えない、なあ～んてことたまにあるのでは… 修理や付属品再生で、再び活躍できる製品に蘇るかもしれません。

以前、市販の電気ごたつ^{やぐら}櫓が壊れてしまい、もっと頑丈な櫓をとの依頼があり、新規に製作した例(30号参照)があります。冬場に活躍するごたつですが、掘りごたつの場合四季を通して利用するには堀の部分に何かしら工夫を凝らす必要があります。



設置完了の様子。材質：桧
柱脚はお客様による先行取付け

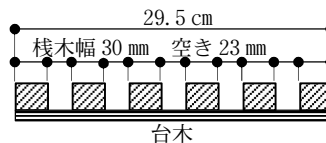
通常使用では必要のない付属品は、兎角押し入れや箆筒の奥などのへしまいがちで、いざ使おうという時にしまった場所も分からなくなってしまいうこともあり探すのに一苦労。

当件も、堀を塞ぐための付属品の木製格子が見つからないということで製作依頼を受けました。この付属品、足を延ばして使うこともできるというもの？ 幸い4分割されたうちの1枚だけ手元にあり、それを雛形として製作。

格子製品の製作上で意外に手間取るのが棧木の割り付け。当製品一枚は長さ75cm、幅29.5cmでその中に3cm幅の棧が6本。棧木どうしの空気が狭く1mmずれただけでも間隔のばらつきが目立ってしまうところが組み立の難しさ。そこで格子一枚大の型枠を作成、そこにはめ込こん組み立てることで、何枚でも正確に同じ大きさの格子を作ることができます。また台木と棧をビス留めするときは必ず下穴をあけることが要点。木目に引っ張られて位置がずれてしまうことや割れ防止になります。柱脚はお客様が既に取り付けておりテーブルにして利用されています。



製作中：一枚大の型枠を作りその中に納めることで3枚同じ大きさに出来る。



既存物1枚と新規3枚を並べた様子

創業 68 年 住宅保証機構届出事業者・ダイト構法加盟店

けんちくなるほどミニ知識

給湯機の能力

水栓・蛇口から水だけでなくお湯が出る、シャワーが付いているなどが当たり前となった昨今。湯船から湯をくみ上げて浴びたり洗っていたりしていた時代を思い起こすと本当にありがたいものです。夏場の汗汚れ流しでの利用も爽快ですが、冬場には特に身体を温める設備として欠かせないものでしょう。

お湯の使用量や用途により必要とされる給湯器能力は異なりますが、選ぶ目安として良く耳にするのが“号数”。これは一体何を表す数値でしょう。

“号数”とは、1分間に25℃のお湯をどれだけの量(L)出すことができるか、を表した数値。例えば1分間に24Lのお湯が出せれば24号です。家庭用では24号・20号・16号が主なもので数字が大きい程能力が高い機器です。給湯器には製品・型式・適応ガス種・定格電圧その他仕様が表示されたシールが、多くの場合機器の正面に貼られており、左写真の箇所が号数



我が家の給湯機
赤枠内に機器の仕様が表示されたシールが貼付

製品名	GT-Q2462SAWX-2
型式	GT-Q2462(S)AWX



右上写真赤四角内の表示

給湯機の能力を選ぶ目安

社社のカタログを参考にすると概ね以下の通り。

- 16号：一度に複数個所での使用がない単身世帯やワンルームマンションまた主にシャワーをご利用の世帯など。
- 20号：一度に沢山のお湯を使うことの少ない2人家族程度で、シャワーと給湯の同時使用がゆとりを持って可能。
- 24号：冬でもシャワーと給湯が余裕を持って同時に出来る。一度に複数個所で使用することのある4人家族以上に適している。

交換・点検の目安は10年。異常が出たらお早目にご相談ください。

ざつがくの庭

着衣は“まわし”一本の相撲。この時期競技館内はともかく寒空の下でのイベントもあるでしょうが、この寒さは平気なのでしょうか。

相撲は東と西に分かれているけれど何故東西なのか。これは以下の3説があるそう。①出身地説：江戸時代中期以降に東西に分かれたといわれ、当時は出身地によって近江国以東を「東」、以西を「西」と決めていたが出身地にばらつきがあり、その習慣だけが残った。②関ヶ原の合戦説：徳川家康連合軍を「東軍」、石田及び毛利軍を「西軍」、これを相撲に移入した。③天覧相撲起源説：天皇は必ず北を背にし南を向いて座ることになっていたため、天皇から見て左側から登場する力士が「東」、右から登場する力士が「西」という伝統が受け継がれている。

答え 1. たづな 2. かいろ 3. もつけ 4. かよわい 5. めくじら

読めますか？

1. 手綱
2. 懐炉
3. 物怪
4. 熾
ヒント：女性・子供？
5. 鯉
ヒント：立てて怒る

次号をお楽しみに

釘一本・棚一枚から！！ ご用命は大和久建築へ！